

被害者サポート

加害者更正

学生ジョブコーチ

男性介護

高齢者支援

自閉症児サ
ークル

障がい学生支援

臨床社会学

法と心理

バリアフリー

対人援助

共生社会

人間科学研究所年次総会・私立大学戦略的研究基盤形成支援事業公開研究会
Institute of Human Sciences Annual Conference 2014

インクルーシブ社会に向けた支援の 〈学=実〉連環型研究キックオフミーティング

“Translational Studies for Inclusive Society” Project Kickoff Meeting

——対人支援における大学と社会実践の連携——

— Cooperation between Academia and Social Practices in Human Services —

日時:2014年1月25日(土) 12:30-17:10(12:00開場)

January-25, 2014, PM 12:30 - 17:10 (Doors open at 12:00)

場所:立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

Conference Room, Soshikan Hall, Kinugasa Campus Ritsumeikan University

※駐車スペースがございませんので、公共交通機関をご利用の上ご来場下さい。

参加費無料
事前申込要
(定員40名)

お申込み締切 **1月16日(木)**

お申込みは、下記URL「お申込みフォーム」からお送り下さい。メールまたはFAXをご希望の方は、件名を「人間研年次総会予約」として頂き、①氏名②ご所属③ご連絡先(E-Mail)④参加企画(ポスター・講演・パネル)⑤特別配慮等ご希望のある方はその旨をご記入の上お送り下さい。資料準備の関係から、事前のご予約をお願い致します。当日のご参加は可能ですが、席数や同時通訳機器には限りがございますので予めご了承下さい。

お申込みフォーム:<http://www.ritsumeihuman.com/news/read/id/50>

Email:ningen@st.ritsumei.ac.jp FAX:075-465-8245

立命館大学はこれまで、人間科学研究所を中心に「対人援助(ヒューマンサービス)」を中核的課題とし、様々な地域にひらかれた研究を展開して参りました。この度、新プロジェクト「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」が文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の採択を受け、走り始めました。本プロジェクトを進めるにあたり、キックオフミーティングを開催いたします。是非ご参加頂き、我が国の社会歴史的な文脈に即した新しいインクルーシブ社会の在り方を、共に考えていきましょう。どうぞお越し下さい。

主催:立命館大学人間科学研究所

共催:立命館大学生存学研究センター/立命館大学R-GIRO研究プログラム「法と心理学」研究拠点の形成」

立命館大学R-GIRO研究プログラム「対人援助学の展開としての学習学の創造」/立命館大学R-GIRO研究プログラム「法心理・司法臨床センター」

本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」プロジェクトの一環として行われるものです。

インクルーシブ社会に向けた支援の<学=実>連環型研究キックオフミーティング “Translational Studies for Inclusive Society” Project Kickoff Meeting

——対人支援における大学と社会実践の連携——

— Cooperation between Academia and Social Practices in Human Services —

プログラム

第1部 ポスターセッション

12:30-14:00 ポスターセッション (各チームからの成果報告)

発表者は、研究所 HP にて掲載しておりますので、下記 URL よりご覧下さい。

人間科学研究所 HP <http://www.ritsumeihuman.com>

第2部 基調講演 ※同時通訳にて行います

14:00-14:05 開会のご挨拶 松田 亮三 (人間科学研究所所長/立命館大学産業社会学部教授)

14:05-15:05 基調講演

<テーマ> 「対人支援におけるエビデンスに基づく実践」

<司会> 松田 亮三

<招聘講師> ハルク・ソイダン

(南カリフォルニア大学ソーシャルワーク学院研究教授・研究担当副学部長/ハモヴィッチ対人援助科学センター長)

【略歴】

2004年に、南カリフォルニア大学ソーシャルワーク学院に着任し、ハモヴィッチ対人援助科学センターを統括している。それ以前に、ヨーテボリ大学、ストックホルム大学、エレブル大学教授、ロシア大学・ペンシルバニア大学客員教授を歴任。

スウェーデン健康福祉庁の組織である「エビデンスに基づくソーシャルワーク研究機構」の研究統括者を10年間務め、現在はシニア・アドバイザーとして活躍している。

【著書】

The History of Ideas in Social Work(2009)

Translation and Implementation of Evidence-Based Practice (2011)



15:05-15:35 休憩

第3部 パネルディスカッション ※同時通訳にて行います

15:35-17:05 パネルディスカッション 「インクルーシブ社会に向けた支援の<学=実>連環型研究を展望する」

パネリスト：稲葉 光行 (司会) (立命館大学政策科学部教授)

松田 亮三

土田 宣明 (立命館大学文学部教授)

谷 晋二 (立命館大学文学部教授)

中村 正 (立命館大学産業社会学部教授)

コメンテーター：ハルク・ソイダン

17:05-17:10 閉会のご挨拶 稲葉 光行

アクセス

立命館大学 衣笠キャンパス

創思館 (1階カンファレンスルーム)

- JR・近鉄 京都駅より 市バス50・205
- JR 円町駅より 市バス15・204・205
- 阪急電車 西院駅より 市バス205
- 阪急電車 大宮駅より 市バス55
- 地下鉄 二条駅より 市バス15・55
- 京阪電車 三條駅より 市バス15・59
- 京福電鉄 等持院より 徒歩6分

○ 市バス15・50・55・59にて「立命館大学前」下車/徒歩5分

○ 市バス204・205にて「衣笠校前」下車/徒歩10分 東門



お問合せ先

立命館大学人間科学研究所事務局 TEL 075-465-8358 FAX 075-465-8245 E-mail ningen@st.ritsume.ac.jp
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 URL: <http://www.ritsumeihuman.com>